

氏名： 戸次 大介 (BEKKI Daisuke)
所属： 人間文化創成科学研究科自然・応用科学系
職名： 准教授
学位： 理学博士 (東京大学：博理第 3857 号)
専門分野： 数理言語学 /Mathematical Linguistics
URL： <http://www.is.ocha.ac.jp/~bekki/>
E-mail： bekki.daisuke@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

数理言語学 / 理論言語学 / 計算言語学
Mathematical Linguistics / Theoretical Linguistics / Computational Linguistics

◆主要業績

総数 (4) 件

- Bekki, Daisuke, (to appear) "Monads and Meta-Lambda Calculus". In the post-conference volume of LENLS2008 in the series of lecture notes in computer science (Springer)
- Bekki, Daisuke, (2008) "Monads and Meta-Lambda Calculus". In Proceedings of the Fifth International Workshop on Logic and Engineering of Natural Language Semantics (LENLS2008) in Conjunction with the 22nd Annual Conference of the Japanese Society for Arti
- 戸次大介, (2008) "日本語における前提概念の同定". 日本言語学会第 135 回大会予稿集, pp.366-371, 学習院大学.
- 戸次大介, (2008) "日本語用言の階層性と接続性:CCG による分析". 言語処理学会第 14 回年次大会発表論文集, pp.1132-1135, 東京大学
- 戸次大介, 川添愛, 片岡喜代子, 齊藤学, (2008) "敬語の意味論". 言語処理学会第 14 回年次大会発表論文集, pp.681-684, 東京大学

◆研究内容 / Research Pursuits

自然言語の法則 (主に統語構造と意味) について、数理論理的な理論の構築と、言語現象の観察・一般化の、両極から研究しています。自然言語が不思議なのは、誰もが日常的に使いこなしているにも関わらず、誰もそのシステムを明示的に説明することができない、という点であり、その解明には、人間が世界をどう観ているか、という哲学的問題も深く関係しています。

◆教育内容 / Educational Pursuits

自然言語の理論構築（統語論としては、組合せ範疇文法などの語彙化文法、意味論としては、ラムダ計算、動的論理、圏論などを用いる）を行うと同時に、母語データの言語学的扱い方、および理論・データ間の予測・検証法について研究する。また、自然言語処理、プログラミング言語、言語哲学、認知科学等、隣接分野への帰結・応用についても議論する。